2026.9.1

（臨床研究に関するお知らせ）

和歌山県立医科大学附属病院皮膚科に通院歴があり、VISIA で顔や手の画像を撮影されたことのある患者さんへ

和歌山県立医科大学皮膚科学教室では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療データを使用する臨床研究で、本学倫理審査委員会で審査され承認のうえ学長による実施許可をえて行うものです。すでに札駅済みの写真を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報・写真が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

１．研究課題名

「VISIA を用いた皮膚疾患患者の顔面・上肢皮膚画像解析」

２．研究責任者

和歌山県立医科大学皮膚科学講座　教授　神人正寿

３．研究の目的

病気の原因解明や新しい診断方法・治療方法を開発する研究のため、診療の際に撮影した超高解像度ダーモスコピーの写真を利用・解析することを目的とします。

４．研究の概要

（１）対象となる患者さん

2026 年 6 月 30 日までに膠原病 ･血管炎症候群 ･自己炎症性疾患 ･皮膚悪性腫瘍など皮膚疾患で VISIA という機械を用いて顔や手のを撮影された方。

（２）利用させて頂く情報

2026.6 月までの、皮膚症状や治療内容などの診療情報、保存していた写真。

（３）方法

以前撮影した VISIA の写真を用いてメラニンや血管の構造を解析して、診断に役立つ変化を特定します。

５．個人情報の取扱い

利用する情報などからは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

６．ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記まで、当時の担当医にご連絡ください。当時の担当医が当科に在籍していない場合、研究責任者が対応させていただき、研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

７．問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1
和歌山県立医科大学皮膚科学教室
TEL：073-447-2300（内線 5472）